

令和6年度 決算を報告します

令和6年度一般会計等決算は、令和7年第3回町議会定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

一般会計決算の概要

歳入は42億6,144万円で、前年度に比べ1億8,027万円の増、歳出は41億2,833万円で、前年度に比べ2億6,611万円の増となりました。

歳入歳出差引から翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は、1億3,562万円の黒字となりました。

●歳入
歳入のうち、25.0%が町税などの自主財源、残る75.0%は地方交付税や国庫・県支出金などが占め、引き続き、依存型の財政構造となっています。

町税は、定額減税の影響により、前年度に比べ1,045万円減少しました。

地方交付税は前年度に比べ、1,241万円減少となりましたが、依然として歳入全体の約半分を占めています。国庫支出金は、住民情報システム改修や、のき山学校改修工事の財源としたため、前年度に比べ、1億2,926万円の増となりました。

●歳出
総務費は、旧東栄小学校校舎等解体工事、のき山学校改修工事の実施により、全体で20.9%の増となりました。

民生費は、福祉施設誘致のため旧本郷保育園改修工事を実施したことにより、全体で10.1%の増となりました。

商工費は9.1%の減、土木費は15.6%の減となりました。

教育費は、中学校体育館改修工事の実施、海外派遣事業の再開により、26.0%の増となりました。

災害復旧費は、令和5年6月の豪雨により被害を受けた町道下古戸浅井線の復旧工事に係る費用です。

◆決算の概要

※計数は、万円未満額を四捨五入しており、各欄で整合がとれない場合があります。

会 計 名			歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計			42億6,144万円	41億 283万円	1 億5,862万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		4 億7,495万円	4 億4,239万円	3,256万円
	後 期 高 齢 者 医 療		1 億4,072万円	1 億3,939万円	133万円
	東 栄 診 療 所		4 億2,283万円	4 億 79万円	2,205万円
	各 財 産 区		248万円	222万円	26万円
企 業 会 計	簡 易 水 道 事 業	収益の収支	2 億2,177万円	2 億1,655万円	521万円
		資本の収支	1 億3,871万円	1 億7,982万円	△4,112万円
	特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業	収益の収支	1 億7,146万円	1 億6,809万円	337万円
		資本の収支	5,190万円	5,843万円	△653万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	収益の収支	4,477万円	4,317万円	160万円
		資本の収支	497万円	943万円	△446万円
合 計			59億3,600万円	57億6,312万円	1 億7,289万円

◆一般会計決算の状況

